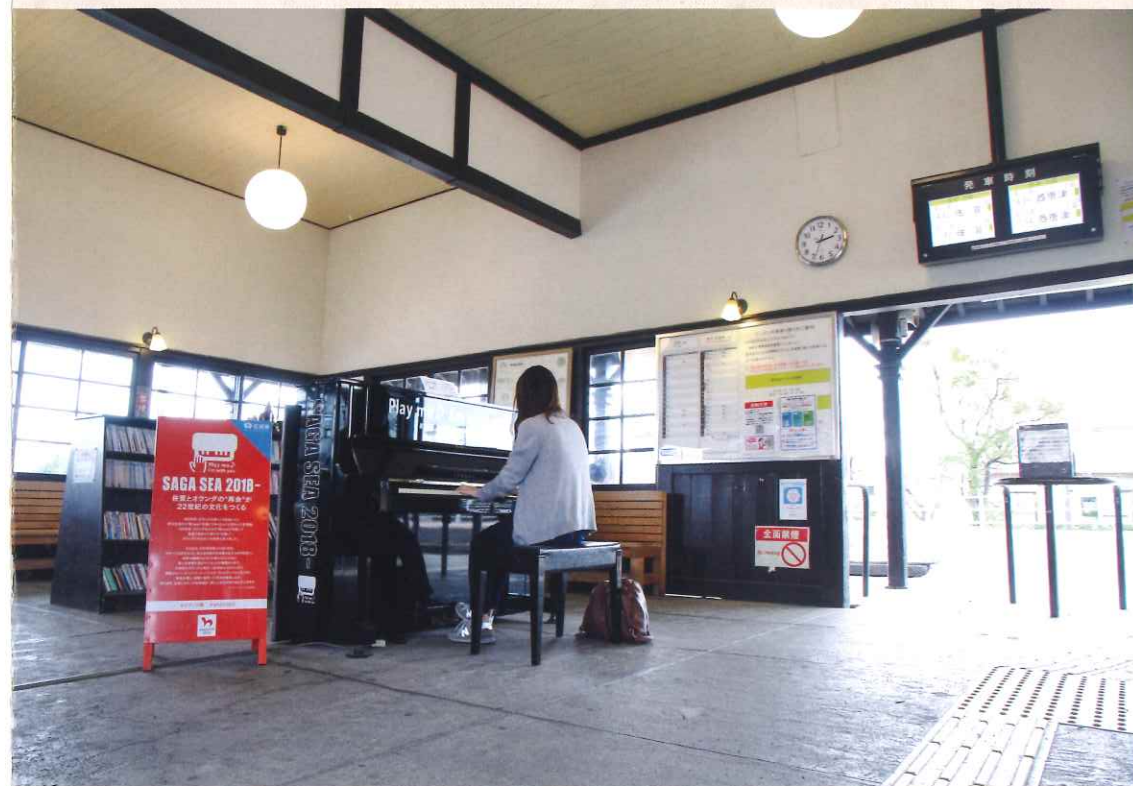


ピアノの駅

“触らないでください”から
“触れてください”へ



SAGA SEA

佐賀とオランダの「再会」が22世紀の文化をつくる

400年前、オランダの東インド会社により
伊万里港から「海（SEA）」を通じて
ヨーロッパに伝わった有田焼。
150年前、オランダの人々が「海（SEA）」を旅して
佐賀で生まれた新たな出会いが、
西洋と東洋に新たな文化を育みました。
それから、150年が経った現在、
オランダの街を歩くと、
世界の交差点のように様々な人々が行き交い、
多様な文化とともに豊かな発展を遂げています。
1976年からオランダで開催されている
「アース・シー・ジャズ・フェスティバル」のように、
世界中の音楽に触れる体験を通じて、
地域に根付いた交流を目指します。
佐賀とオランダの再会が
22世紀の文化を育んでいきます。

ご利用について

- ♪ピアノを触る際は、周囲の方のご迷惑にならないよう、ご配慮ください。
- ♪譲り合って、ご利用ください。
- ♪イベントを実施する場合や30分以上占有する場合は、事前にご連絡ください。
- ♪調律は年1回程度行っています。イベント等ご利用の際は、各自でご対応ください。
- ♪触れる前、触れたあとには手を洗いましょう。
- ♪ピアノが傷みますので、消毒液を直接かけないでください。

ピアノのご利用時間・SAGA SEAについてはこちら
<https://www.pref.saga.lg.jp/sagasea.html>
<https://www.facebook.com/sagaseatoseetheworld/>



HP



Facebook

佐賀県 文化・スポーツ交流局 文化課

〒840-8570 佐賀市城内1丁目1-59 TEL.0952-25-7236 ☒ culture_art@pref.saga.lg.jp

協力：オランダ王国大使館、九州旅客鉄道株式会社、鳥栖市、小城市

「ピアノの駅」とは

佐賀とオランダの交流の歴史をきっかけに、
音楽を通じて世界の多様な文化に触れる音楽事業「SAGA SEA」。
その一環として、県内数カ所にピアノを設置。
ピアノを中心に、交流が生まれることを願って「ピアノの駅」と名付けました。
誰もが自由に触れることができるピアノです。
触ったことがない人も、習ったことがある人も、練習中の人も。
ぜひ、触れてみてください。

ピアノの響きを辿り、佐賀を旅する

ピアノは音楽家だけのものではありません。
嬉しい時、哀しい時、寂しい時、ピアノに触れてみてください。
楽器は人間に優しく触れられて、初めて“生きた楽器”となります。

ピアノの祖先であるクラヴィコードと云う楽器は触れている人だけにしか
聴こえないほど、小さな音でした。
響きに耳を澄ますことで、心を落ち着け、調和を生み出す。
昔からピアノは人間の友人でした。

ピアノの響きが描く佐賀の地図、“ピアノの駅”の旅を楽しんでください。
きっと、美しい風景に出会えるはずです。

誰もがピアノに触れたことのある街、佐賀。
“日常”そのものが音楽であるように。

SAGA SEA ディレクター 松永 誠剛

“触らないでください”から“触れてください”へ
from “Don't touch!” to “Please touch!”



JR 小城駅
2018.9月～

JR 新鳥栖駅
2018.8月～

JR 佐賀駅
2019.12月～

佐賀県庁
2021.3月～

